



Hand-Kneaded Soap

Aroma DIY

～ つくる時間も、香りのご褒美 ～

暮らしを彩る、アロマDIY

アロマソープ

手ごね石けん（石けん素地）

かたちも香りも自由に！はじめてでも楽しめる手ごね石けん

初心者向け

毎日の暮らしに寄り添う石けんだからこそ、やさしい使い心地や、ナチュラルな香りにもこだわりたいもの。

アロマソープの作り方には、主に次の3種類があります。

- ・グリセリンソープ（MPソープ）
- ・手ごね石けん（石けん素地）
- ・コールドプロセス製法

今回はその中から、こねて形を作る「手ごね石けん（素地）」をご紹介します。あらかじめ石けんとして仕上がっている素地を使うため、難しい工程がなく、はじめてでも取り組みやすいのが特長。

作り方も、こねて形を整えるだけとシンプルです。粘土のような感覚で扱えるので、お子さまと一緒に楽しむアロマクラフトにもおすすめ。少しゆがんだり、ひとつひとつ表情が違ったりするのも、手づくりならではの魅力です。

基本の作り方を覚えたら、ハーブを混ぜたり、刻印を加えたりとアレンジも自由自在。

まずは、小さめサイズの石けんひとつ分から。手でこねながら、好みの香りに仕上げる時間も楽しんでみてください。



アロマDIY
手ごね石けん

材料

- ・石けん素地 25g（小さめ1個分）
- ・水※1 小さじ1
- ・キャリアオイル（V-6など）1プッシュ
- ・ヤング・リビングのエッセンシャルオイル 10滴
- ・袋またはボウル

【応用】

- ・マイカパウダー※2（色付け）
- ・ドライハーブ
- ・ハーブウォーター（ハーブティーを冷ましたもの）
- ・はちみつ（少量）

※1 使用する石けん素地の種類によって、適した水分量や工程が異なる場合があります。仕上がりを安定させるためにも、各製品の使用方法に従ってください。水の代わりに精製水を使用すると仕上がりが安定しやすくなります。
※2 マイカパウダーは、天然の鉱物（雲母）を細かくしたパウダー状の色材で、やさしく色づけをすることができます。ほんのりとしたツヤ感が加わるのも特長です。

作り方

1. 石けん素地を袋またはボウルに入れます
※袋に入れてそのままこねると、手につきにくく作業しやすいのでおすすめです
2. 色をつけたい場合は、マイカパウダー（耳かき約1杯分）で色付けします
※マイカパウダーを石けん素地全体に加え、ダマにならないよう均一に行き渡らせます
3. ヤング・リビングのエッセンシャルオイルを加えます
4. キャリアオイル（V-6など）を加えます
※キャリアオイルを加えることで、石けんがなめらかにまとまりやすくなり、やさしい使い心地に仕上がります。また、エッセンシャルオイルの香りも均一になじみやすくなります
5. 水を少しずつ加えながら、石けん素地の粒がなくなるまでしっかりこねます
6. 生地がまとまったら袋から取り出し、手で形を整えます（または型に入れる）
※ひび割れがある場合は、手に少量の水をつけて整えます
7. 風通しのよい日陰で乾燥させます
※乾燥期間：2～3日を目安に、しっかり乾いたら完成
湿度や大きさによって乾燥時間は異なるため、状態を見ながら調整してください

作り方のポイント

袋に入れてこねる

石けんは袋に入れたままこねると、手につきにくく作業しやすくなります。

仕上げは手で形を整える

全体がまとまったら袋から取り出し、最後に手で形をきれいに整えます。

水は少しずつ

水を入れすぎるとベタつくので、水は少量ずつ加えます。
※お湯を使う場合は、柔らかくなりすぎることがあるため、少しずつ加えながら調整してください。

しっかりこねる

石けん素地の粒がなくなるまでしっかりこねます。

材料ごとの使用方法を確認する

使用する石けん素地の種類によって、適した水分量や工程が異なる場合があります。

仕上がりを安定させるためにも、各製品の使用方法に従ってください。

香りの楽しみ方

エッセンシャルオイルは1種類でも、ブレンドでも楽しめます。ブレンドはトップ30～40%、ミドル40～60%、ベース10～20%が目安。ベース→ミドル→トップの順に加えると、香りのバランスが整いやすくなります。

保存の目安

防腐剤を使用していないため、約1か月を目安に使い切ることをおすすめします。はちみつなどを加えた場合は、より早めに使い切るようにしましょう。香りや状態に変化を感じた場合は、使用を控えてください。

アレンジアイデア

“見た目や質感をアレンジするのもアロマDIYの楽しみのひとつ”



ハーブウォーターで香りをプラス

水の代わりに、冷ましたハーブティーやフローラルウォーターを使うと、ほのかな香りをプラスできます。ラベンダーやカモミールなど、お好みのハーブで楽しんでみてください。



ハーブを混ぜる

ラベンダーなどのドライハーブを加えることで、見た目に自然な彩りが生まれ、香りにもやさしい奥行きが加わります。手づくりならではの風合いを楽しめるのも魅力です。



カラーをつける

マイカパウダーは、やさかな色とツヤを加え、食用色素は自然な色合いに仕上がります。複数の色を軽く混ぜれば、マーブル模様も楽しめます。石けん用カラーパウダーなども使用できます。



はちみつを加える

はちみつを加えると、しっとりやさしい使い心地に。シアバターを少量加えるアレンジもおすすめです。油分が多いため、加えずに注意しながら、お好みで調整してください。



型抜き（形を楽しむ）

クッキー型を使って形を抜くことで、見た目にも楽しい石けんに仕上がります。丸やハートなど、お好みの形にアレンジできるのも魅力です。



刻印・表面デザイン（仕上げを楽しむ）

スタンプで模様をつけたり、爪楊枝や竹串を使って表面に簡単なデザインを描くことができます。さりげないアクセントを加えることで、やさしい手づくり感が引き立ちます。

ご使用時の注意点

- ・使用前はしっかり乾燥させる
- ・高温多湿・直射日光を避ける
- ・手づくり石けんは溶けやすいため水切りを行う
- ・香りの感じ方には個人差があります
- ・体調に異常を感じた場合は使用を中止してください